

# ふるさとを担ごう



さくらみ川

臨時号 平成十九年三月一日  
熱日高彦神社社務所  
電話 〇二四 六一 〇四一  
<http://hitaka.org> [atuhitaka@hitaka.org](mailto:atuhitaka@hitaka.org)

はるまつりみこしときよしんじ

## 春祭神輿渡御神事 参加者大募集！

今年もぜひ 神輿を担ぎに来てください！

神社総代並びに神輿世話人がお誘いに伺っています。

ぜひこころよく「参加します！」とご返答ください。

祭典日 平成19年4月6日 金曜日

時間 午前8時30分集合 9時30分出発～午後5時

可能な時間帯・行程の参加でも歓迎です

「<sup>かつ</sup>担いで良かった」と

### 思える環境を

### 神輿世話人会開催

去る二月四日に、春祭神輿渡御神事に向けての神輿世話人会が開催されました。

今までの経験と反省を踏まえ、さらに「担いで良かった」と皆に思ってもらえるような神事になるよう、意見が交わされました。

昨年は「安全の確保と負担の軽減」を考慮し、移動バスの併用と若干のコース変更をしました。納得のいく効果が得られました。

また、お引つ込みの時間に合わせて「富くじ」を行ったことが功を奏し、多くの声援に支えられて石段を担ぎあがることのできたとの感想もありました。

さらに、「何があっても神輿は担ぐ」という若い世代が育ってきていることも、次世代への継承の努力が実りつつあるという証と言えます。

小さくともより良い結果を積み重ねて、神事の継続と、「誇れる祭」づくりにつなげて行きたいと思えます。

以下、主な意見・報告を挙げます。

- ・ 長年担いでいる人を称えてはどうか。
- ・ 地域交流の意味でも、各学校の先生に少しでも参加願えないか。
- ・ 若い世代と常につながりを持つ
- ・ 学生や女性の参加を促す
- ・ 他に無いお祭り もっとPRすべき
- ・ 提灯を点した頃の趣も若者に伝えたい

### 神輿世話人紹介

次の皆様が各区より選出され、総代さんと共に活躍いただいています（敬称略）。

- 1区：赤坂誠 齋藤修 木幡誉郎
- 2区：門馬強 富田正 門馬忠男 齋藤仁
- 3区：戸村正男 小野勝広 戸村勇一
- 4区：佐久間寛 佐藤美一 齋藤進一

世話人の皆さんには、忙しい仕事の合間にご奉仕いただいています。氏子みなさんのご協力をお願いいたします。



### 神輿担ぎは婿三年？

### 今は厄年被いで三年間

先輩に聞くと戦後しばらく、結婚すると「婿は三年担げ」と言われて担いだそうです。そうは言われなくなりましたが、そのかわり今は「厄年だから」と担ぐ人がいます。他の地方でもその慣わしはたしかにあります。神様の近くに仕えて守ってもらっている。あるいは厄年として大切な役目を負う年という意味合いで奉仕するようです。

前厄、本厄、後厄と三年間神様の近くに仕えれば、厄が入り込む隙間も無いでしょう。厄年にあたられる方はぜひ試みてください。ご利益はきつとありますよ。

### 古民具をお寄せください

神社では地域伝統保存の一環として、民具の収集・保存活動をしております。利用しなくなった農具などありましたら、お声掛けください。

写真(二点とも) 提供 二区 富田正さん